

取扱説明書

WDP-300C

WDP-351C

デジタル温度計

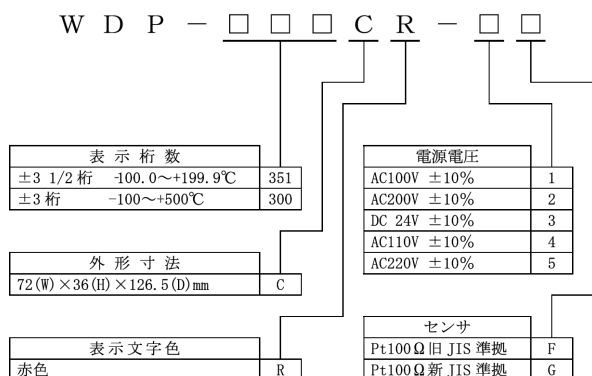
watanabe 製品を御愛顧いただきありがとうございます。
本器の御使用に際しましては、本書を御一読下さいますようお願い致します。また、仕様が御要求と一致しているかどうか表示事項によってお確かめ下さい。

本品は、厳重な品質管理基準に基づいて製造されておりますので御満足いただけるものと信じております。万一、輸送上の破損等の不具合に気が付かれた場合は、なるべく早く弊社またはお買い上げいただいた販売店まで御一報下さいますようお願い申し上げます。

1. 概要

本器は、3線式のPt100Ωと、白金薄膜のPt1000Ωからの信号を受けて、温度をデジタル表示するデジタル温度計です。また、端子台は脱着式となっておりますので、配線やメンテナンスが容易であると共に、結線はドライバーだけで行えます。

なお、本器に表示されている形名の各桁は、下記の機能を表しています。



2. 脱着式端子台の使い方

結線は、先端の被覆を除去したリード線を本器裏側の端子台の角穴に挿入し、端子台上面のネジをマイナスドライバーで締め込んでリード線を固定する方法で行います。

また、端子台は、本体より引き抜くことが出来ますので、周囲に結線作業に必要なスペースがない場合等には、端子台を取り外して結線を行ってから端子台を本体に挿入する方法をお勧めします。但しこの場合、端子台と本体の接続を確実に行うように注意して下さい。

3. 接続方法

入力 : INPUT

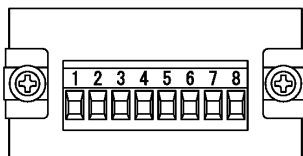
端子1(A) - 2(B)間に测温抵抗体を接続します。

ホールド : HOLD

端子4(GND) - 5間に接点信号またはオープンコレクタ信号を加えると、その直後の表示の内容を保持します(アクティブL)

電源 : POWER

端子7-8間に電源を接続して下さい。

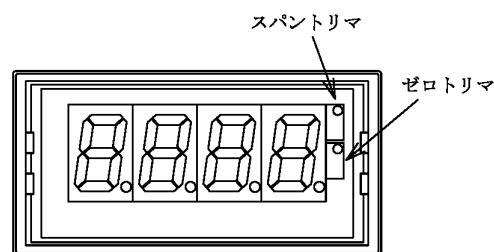
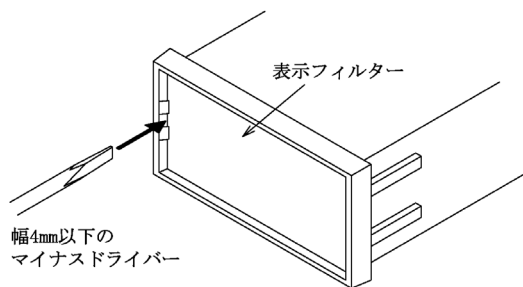


記号	内容
1	A
2	B
3	B
4	COM
5	
6	
7	U(+)
8	V(-)
	INPUT
	HOLD
	POWER

4. 校正方法

本器は出荷時に校正済みですので、製品仕様通りに御使用になる限りでは、内部のトリマを操作する必要はありませんが、校正が必要になった場合には、下記の要領で合わせ込んで下さい。但し、この場合、本器の確度の10倍以上の精度を有する標準抵抗器を使用し、電源投入後30分以上経過してから行って下さい。

1. 本体正面の表示枠の左右にあるスリットにマイナスドライバーを差し込んで表示フィルタを外す。

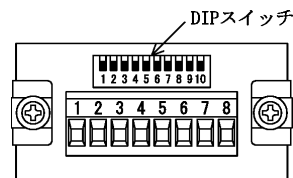


2. 製品の調整を行います。

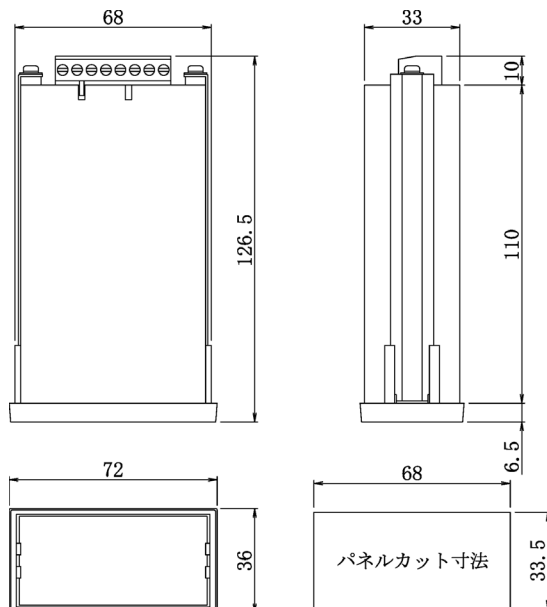
- 1) 最小温度に相当する抵抗値を入力した状態で、表示が最小温度になるように製品前面のゼロトリマ(Z)を回して下さい。
- 2) 最大温度に相当する抵抗値を入力した状態で、表示が最大温度になるように製品前面のスパントリマ(S)を回して下さい。
- 3) 表示フィルタを元通りにはめ込んでご使用下さい。

5. 表示の2, 3桁目に0が薄く点灯する場合

表示の2, 3桁目に0が薄く点灯する場合は、本体背面の黒い当て板を外し、中に実装されているDIPスイッチの4番を現在の状態から変更(OFF→ONまたはON→OFF)してください。なお、**DIPスイッチのその他の部分は変更しないようにして下さい。**

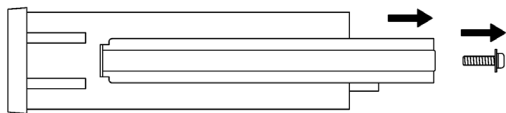


6. 外形寸法図とパネルカット寸法

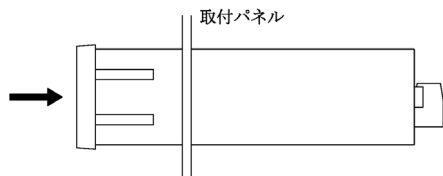


7. 取付方法

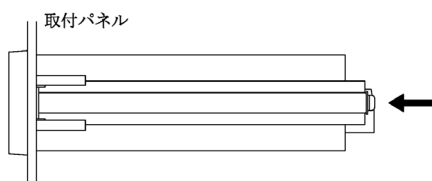
1. 取付金具の固定ビスを外し、取付金具を引き抜いて下さい。



2. 取付金具を外した状態で、本器を取り付けパネルの表面からパネルカットの穴に差し込んで下さい。



3. 製品の両側面の溝に取付金具を差し込んでから外した固定ビスをしっかりと締め込んで下さい。



8. 御注意事項

1. 設置について
 - 1) 本器は、-5～50℃、85%RH以下（非結露・非氷結）の条件を満たす場所に設置して下さい。
 - 2) 塵埃、金属粉等の多い所に設置する場合は、防塵設計の筐体に収納し、放熱対策を施して下さい。
 - 3) 振動、衝撃は故障原因となりますので、極力避けて下さい。
2. 配線について
 - 1) 電源ライン及び入力信号ラインは、ノイズ発生源、リレー駆動ライン、高周波ラインの近くに配線しないで下さい。
 - 2) ノイズが重畳しているラインと共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。
3. 電源について
 - 1) 電源電圧が定格電圧範囲を超えて変動しますと、動作異常や故障の原因となりますので御注意下さい。
 - 2) 電源のON/OFFの際にスパイク状のノイズが発生するような電源の御使用は避けて下さい。
 - 3) 直流電源をご使用の場合は、極性に御注意下さい。配線を間違えますと、機器の破損に繋がる恐れがあります。
4. ウォームアップについて
本器は、電源投入と同時に動作致しますが、全ての性能を満足するには約30分間の通電が必要です。

9. 保証について

本品の品質保証期間は納入後1年間です。この期間内に通常のご使用条件下で故障が発生した場合は、弊社または御買い上げいただいた販売店までご連絡下さい。弊社に引き取って無償で修理を行うか、新品と交換させていただきます。

なお、分解、改造及び通常でない状態でのご使用に対する責任は御容赦いただきます。

また、故障・修理をご希望の場合は、不具合の具体的内容を御連絡下さいますようお願い申し上げます。